

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月2日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 サンウッド
コード番号 8903 URL <http://www.sunwood.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 義実

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 岡本 真人

TEL 03-5425-2661

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,262	122.6	△627	—	△726	—	△736	—
23年3月期第2四半期	1,465	△80.7	△408	—	△538	—	△312	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△19,389.43	—
23年3月期第2四半期	△8,236.52	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	10,454	2,813	26.5	72,925.41
23年3月期	12,144	3,644	29.6	94,814.84

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 2,768百万円 23年3月期 3,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2,500.00	2,500.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2,500.00	2,500.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	△44.5	△760	—	△970	—	△980	—	△25,815.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	38,940 株	23年3月期	38,940 株
24年3月期2Q	978 株	23年3月期	978 株
24年3月期2Q	37,962 株	23年3月期2Q	37,962 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来情報に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合がございます。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当第2四半期決算明資料につきましては、11月16日(水)に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	8
役員の異動	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社の第2四半期累計期間における経営成績は以下のとおりとなりました。

主要セグメントである不動産販売事業につきましては、「サンウッド中目黒フラッツ」及び「サンウッド松濤」を引渡しました。これにより、不動産販売事業売上高は31億8千3百万円となりました。

その他の事業におきましては、リフォーム事業に係る売上や不動産販売に係る仲介手数料、賃貸収入等を中心に7千9百万円となりました。その結果、売上高は32億6千2百万円（前年同期比122.6%増）となりました。

一方、利益面では、たな卸資産評価損を含めました売上原価が33億7千万円、販売費及び一般管理費が5億1千9百万円となりましたため、営業損失として6億2千7百万円（前年同期は営業損失4億8百万円）を計上しました。また、3百万円を営業外収益として、支払利息等により1億2百万円を営業外費用として計上しました結果、経常損失は7億2千6百万円（前年同期は経常損失5億3千8百万円）となりました。この経常損失から特別損失及び法人税等合計を差し引き、四半期純損失は7億3千6百万円（前年同期は四半期純損失3億1千2百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は104億5千4百万円となり、前事業年度末に比べ16億9千万円減少しました。これは主に「サンウッド中目黒フラッツ」及び「サンウッド松濤」の引渡し等により、たな卸資産が19億1千4百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は76億4千1百万円となり、前事業年度末に比べ8億5千9百万円減少しました。これは主に長期借入金が4億円増加したものの、上述しましたプロジェクトの引渡しに伴い、短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が11億4千3百万円減少したこと、及び買掛金が1億4千8百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は28億1千3百万円となり、前事業年度末に比べ8億3千万円減少しました。これは主に四半期純損失を計上したことによるものであります。この結果、自己資本比率は26.5%となり、前事業年度末比3.1ポイント減少しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における「現金及び現金同等物」（以下「資金」という。）は、前年同期比4億8千8百万円減少し、12億3千9百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は11億1千8百万円（前年同期は10億3千1百万円の使用）となりました。

これは、販売用不動産の引渡しにより資金が増加したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は7百万円（前年同期は7百万円の使用）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は8億3千9百万円（前年同期は2億1百万円の使用）となりました。

これは、長期借入金の借入れにより資金が増加したものの、短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金を返済したことにより資金が減少したことが主な要因であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における業績の進捗等を考慮し、業績予想の見直しを行った結果、平成23年8月5日に「平成24年3月期第1四半期決算短信」にて発表しました「平成24年3月期の業績予想」の予想数字を下記のとおり修正いたします。

売上高につきましては、前回発表数字と比較して5億円減の70億円に修正いたします。これは、第2四半期累計期間までの販売・契約実績を分析した結果、高額不動産市況の回復の遅れから今後も厳しい環境下にあると判断し不動産販売売上高を引き下げたこと、また、その他の事業である不動産仲介事業の一環として計画した買取再販事業（リノベーション販売）が計画通り進捗しなかったことによるものであります。

利益面では、買取再販事業の売上原価が減少したこと、及び販売活動を見直し広告宣伝費等の販売費及び一般管理費を削減したものの、上述しました売上高の減少要因により、営業損失は前回発表数字と比較して9千万円増の7億6千万円に減益見込みとなります。また、経常損失は同9千万円増の9億7千万円、当期純損失は同1億1千万円増の9億8千万円を見込んでおります。

平成24年3月期通期業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想（A）	7,500	△670	△880	△870	△22,917	65
今回修正予想（B）	7,000	△760	△970	△980	△25,815	29
増減額（B－A）	△500	△90	△90	△110	—	—
増減率（％）	△6.7	—	—	—	—	—
前期実績	12,623	906	689	260	6,864	73

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	968,004	1,239,613
売掛金	14,234	18,406
販売用不動産	2,813,914	823,555
仕掛品	7,925,450	8,001,044
未収入金	39,340	5,129
その他	94,591	95,170
貸倒引当金	△7,000	△7,000
流動資産合計	11,848,536	10,175,920
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	89,536	89,536
減価償却累計額	△14,577	△15,770
建物及び構築物（純額）	74,958	73,765
工具、器具及び備品	16,795	18,395
減価償却累計額	△13,672	△14,316
工具、器具及び備品（純額）	3,123	4,079
土地	68,732	68,732
リース資産	2,725	2,725
減価償却累計額	△1,408	△1,680
リース資産（純額）	1,317	1,044
有形固定資産合計	148,132	147,622
無形固定資産	7,659	6,183
投資その他の資産		
投資有価証券	13,031	13,027
その他	127,538	111,495
投資その他の資産合計	140,569	124,523
固定資産合計	296,362	278,329
資産合計	12,144,899	10,454,250

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	405,549	256,941
短期借入金	387,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,294,488	537,600
未払法人税等	11,529	4,957
前受金	306,775	310,260
引当金	20,833	24,999
その他	70,208	98,147
流動負債合計	2,496,385	1,232,906
固定負債		
長期借入金	5,929,500	6,329,500
引当金	64,267	69,915
その他	10,662	8,810
固定負債合計	6,004,429	6,408,226
負債合計	8,500,814	7,641,132
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,266,817	1,266,817
資本剰余金	1,115,617	1,115,617
利益剰余金	1,295,977	465,010
自己株式	△79,050	△79,050
株主資本合計	3,599,361	2,768,394
新株予約権	44,723	44,723
純資産合計	3,644,084	2,813,117
負債純資産合計	12,144,899	10,454,250

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	1,465,524	3,262,713
売上原価	1,411,087	3,370,717
売上総利益又は売上総損失(△)	54,437	△108,003
販売費及び一般管理費	462,454	519,776
営業損失(△)	△408,017	△627,779
営業外収益		
受取利息	629	336
その他	1,690	3,429
営業外収益合計	2,319	3,765
営業外費用		
支払利息	132,897	102,847
その他	143	—
営業外費用合計	133,040	102,847
経常損失(△)	△538,737	△726,861
特別損失		
和解金	—	8,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,213	—
その他	7	—
特別損失合計	2,221	8,000
税引前四半期純損失(△)	△540,958	△734,861
法人税、住民税及び事業税	1,200	1,200
法人税等調整額	△229,483	—
法人税等合計	△228,283	1,200
四半期純損失(△)	△312,674	△736,061

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△540,958	△734,861
減価償却費	4,122	3,585
引当金の増減額(△は減少)	12,149	9,814
受取利息及び受取配当金	△629	△336
支払利息	132,897	102,847
和解金	—	8,000
売上債権の増減額(△は増加)	2,898	△4,171
販売用不動産の増減額(△は増加)	1,360,459	1,990,358
仕掛品の増減額(△は増加)	△2,078,145	△75,593
未収入金の増減額(△は増加)	△86	0
仕入債務の増減額(△は減少)	△21,408	△148,608
前受金の増減額(△は減少)	162,100	3,485
その他	△6,128	79,055
小計	△972,729	1,233,576
利息及び配当金の受取額	632	258
利息の支払額	△100,854	△104,975
和解金の支払額	—	△8,000
法人税等の支払額	△1,226	△2,309
法人税等の還付額	42,824	144
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,031,354	1,118,695
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△110	△1,600
その他	△7,000	△5,794
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,110	△7,394
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△387,000
長期借入れによる収入	1,795,000	937,600
長期借入金の返済による支出	△1,900,000	△1,294,488
配当金の支払額	△94,657	△94,022
リース債務の返済による支出	△1,715	△1,782
財務活動によるキャッシュ・フロー	△201,373	△839,692
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,239,838	271,608
現金及び現金同等物の期首残高	2,528,271	968,004
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,288,432	1,239,613

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント	その他	合計
	不動産販売事業		
売上高			
外部顧客への売上高	1,370,000	95,524	1,465,524
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,370,000	95,524	1,465,524
セグメント利益又は損失(△)	△55	54,492	54,437

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、リフォーム、賃貸等の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

当第2四半期累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント	その他	合計
	不動産販売事業		
売上高			
外部顧客への売上高	3,183,106	79,607	3,262,713
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,183,106	79,607	3,262,713
セグメント利益又は損失(△)	△137,680	29,676	△108,003

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、リフォーム、賃貸等の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の売上総損失と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

役員の異動

当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

退任役員

役名	職名	氏名	退任年月日
代表取締役	社長	中島 正章	平成23年9月30日

なお、平成23年10月1日に次のとおり役員が異動しております。

役職の異動

新役名	新職名	旧役名	旧職名	氏名	異動年月日
代表取締役	社長	専務取締役	事業本部長	佐々木 義実	平成23年10月1日